

一時保育をご利用ください

一時保育とは、保護者や同居の親族の方が仕事や病気などのため、一時的にお子さんを家庭で保育できないときにお預かりするものです。

対象児童 町内在住で認可保育所に在籍していない1歳以上の未就学児童

利用時間等 月～金曜（祝日、年末年始、その他施設の休業日を除く）

実施施設



施設名	幼保連携型認定こども園 大治幼稚園	大治東保育園
所在地	西條土井ノ池35-2	北間島屋敷94
電話番号	(442) 0385	(441) 3114
保育時間	午前8時30分～午後4時30分	午前9時～午後4時

利用方法 利用については、事前に各施設にお尋ねください。

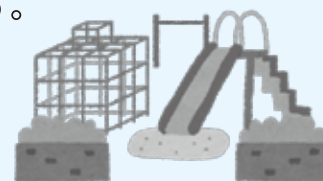
問合せ先 役場 子育て支援課 内線166

ちびっこ広場、球技場、大治浄水場公園はマナーを守って楽しく利用しましょう

町内には、子どもの身近な遊び場として、ブランコ・すべり台・鉄棒などの遊具を設けた屋外型のちびっこ広場（22カ所）やボールを使ったスポーツや遊びができる球技場（3カ所）のほか、大治浄水場公園を設置し、児童の健全育成を図っています。

子どもたちが安全・快適に利用することができるよう次のことを守りましょう。

- ・火気の使用（花火・バーベキューなど）は厳禁です。
- ・ちびっこ広場・大治浄水場公園でのボール遊びは禁止しています。
- ・ごみは必ず持ち帰ってください。
- ・施設・設備への落書きや破損は絶対にやめてください。
- ・周りの人に迷惑なことや危険な行為は慎みましょう。



問合せ先 役場 子育て支援課 内線161・167



歯の健康講座

海部歯科医師会

「歯を失うと死亡率が上がる!？」

健康な状態を維持したまま死を迎えるのは理想ですが、晩年に不健康な状態を抱えることも少なくありません。少しでも健康寿命を延ばすということが重要で、そのためには要介護状態にならないことが大切です。

要介護状態となる三大原因は脳卒中と認知症、そして加齢による衰弱といわれ、この3つで全体の5割以上を占めます。要介護にならないために重要なこととして、低栄養の予防、口腔機能の向上、そして筋力の向上が挙げられます。

全身の健康と歯を失うこととの関係を調べた結果、脳卒中に関しては、失った歯の数が多いほど発症の危険性が高いことが分かっています。認知症では、残っている歯の数が20本以上ある人と比べて歯が無く、入れ歯も入れていない人は発症率が1.9倍であり、良く噛んで食べることが出来る人に対して、あまり噛めない人は、発症率が1.5倍と高くなっています。

また、日本人の亡くなる原因として3番目に多い肺炎でも同様に、失った歯の数が0～9本の人と比べて、10～19本を失った人は2.5倍、20～28本を失った人は2.4倍、死亡の危険性が高まると結果がでています。

歯を失う一番の原因は歯周病です。実は、歯周病は進行してからの治療になると、全てを回復させることが難しくなります。そのため、最も効果的な治療方法が発症を予防していくことなのです。

一生を通じて健康を守るには『かかりつけ歯科医』を持ち、予防および早期発見・早期治療ができるように切れ目のない歯科定期健診を受けることが非常に重要と言えます。